

中小企業・IT 産業振興委員会

2016 年度 JIRA 活動基本方針に掲げた「中小、IT 関連企業の経営力強化のため、情報共有化、ビジネスマッチング活動、講習会、勉強会、見学会、シンポジウムほか、実効性のある施策を展開し、会員企業数を拡大」、及び「政府の健康・医療戦略である医療システムの海外輸出に連携し、各国規格・制度の国際整合推進、新興国の市場情報収集、行政機関や JETRO などと協調した活動を通して、会員企業の海外進出支援を推進」を受け、各国規格・制度の国際整合推進、新興国の市場情報収集、行政機関や JETRO などと協調した活動を通して、会員企業の海外進出支援を推進していく。

この方針を達成するため中小企業・IT 産業振興委員会では、JIRA を活用した会員中小・IT 企業の課題解決を図る事を目的とし JIRA の活性化に向けた事業展開を行う。また新規入会会員の多くが IT 関連の中小企業であることから、IT 関連企業への働きかけを積極的に行う。

委員会として、新規事業の実施を通し JIRA 会員企業に中小企業・IT 産業振興委員会の内容を理解してもらいより多くの会員に委員会参加を促す。

昨年度より地域委員会を統合し目的達成のため五つの専門委員会(IT 産業専門委員会、事業経営専門委員会、学術専門委員会、教育・研修専門委員会、地域育成専門委員会)を設置し、必要があれば専門委員会の中に小委員会を置き事業を推進する。

1. IT 産業専門委員会

薬事法の改正を受け会員企業はソフトウェア単独医療機器化が実現したことに伴う対応を進める必要がある。また、従来のクラス I 相当のソフトウェアは医薬品医療機器法対象外となったことから、2016 年度 JIRA 活動基本方針「医薬品医療機器法対象外ヘルスソフトウェアにつき、GHS 協議会活動を通し開発ガイドラインとマークの普及を進め、利用者に優良なヘルスソフトウェアを提供するための環境を整備」に沿って、IT 特区小委員会では医用画像システム部会と共同で「IT 特区勉強会」を開催する。

- ・ 開催時期(予定) 2016 年 7 月、2017 年 1 月(2 回/年度)

2. 事業経営専門委員会

中小企業・IT 産業振興委員会会員企業の課題解決を図る事を目的とした委員会で、課題に対し小委員会を設置し目的達成を図る。

2.3. 海外展開支援小委員会

海外展開支援小委員会は JIRA 会員企業の中の、特に中小企業の海外進出を支援する目的で設立された。国内市場の伸び悩みの中、中小企業も海外展開による事業展開を迫られているが海外進出に関しては、市場動向の把握、現地での法規制のクリア等ハードルは高く、中々実行できていないのが現状である。海外展開支援小委員会では会員企業の海外展開の支援となる情報の収集、分析を行い、施策を企画立案し実施する。

- ・ 海外展示会視察(RSNA-JIRA 視察ツアー)
- ・ JETRO との協業
- ・ 海外ミッションへの参加

2.2. 教育小委員会

新卒、中途入社社員への JIRA PR 教育、中堅技術者への技術教育、後継者教育支援を行う。

3. 学術専門委員会

引き続き、日本放射線技術学会(JSRT)との連携を主体に事業を推進する。2016 年度の事業計画は下記に記すとおり、これまでの活動を継続する。

- (1) 第 72 回日本放射線技術学会総会学術大会

JIRA ワークショップ(JSRT 共催)[2016 年 4 月 17 日、パシフィコ横浜]

- ・テーマ:「一般撮影における、患者被ばく線量管理の実際」
- ・JIRA 側講演者:
 - ①受像器メーカーからの発表枠[20分](富士フイルム株式会社 桑原様)
 - ②発生器受像器一体型メーカーからの発表枠[20分](日立製作所株式会社 小田様)
- ・JIRA 側座長:JIRA 放射線・線量委員会 伊藤委員長
- ・運営担当:未定
- (2) 第 70 回日本放射線技術学会東京支部春期学術大会
関連学セッション、カタログ展示[2016年5月21日～22日、タワーホール船堀(東京)]
 - ・テーマ:「線量管理」
 - ・座長、演者、各1名を派遣予定
- (3) 東京支部施設見学会[2016年6月]
JIRA 会員企業の見学を予定
※ 中小企業・IT 産業振興委員会、学術専門委員会からの自主参加で対応する。
- (4) 第 44 回日本放射線技術学会秋季学術大会[2016年10月13日～15日、大宮ソニックシティ]
 - ・JIRA ワークショップ
 - ・JIRA 発表会
 - ・JSRT-JIRA ジョイントミーティング
- (5) 第 35 回東京支部秋期学術大会[2016年11月]
関連学セッション、カタログ展示
- (6) 東京支部ジョイントミーティング[2017年1月]
JIRA 会員企業の新製品・新技術紹介
- (7) JIRAトピックス寄稿[毎月]
JSRT 学会誌への寄稿に対する原稿募集を行う

4. 教育・研修専門委員会

各部会・委員会と連携しながら、定期的な研修会、タイムリーな研修会を計画する。

- (1) 4月、ITEM2016 研修会(出展各社のご協力をいただき実施)
- (2) 6月、活動報告会
- (3) 12月、画像医療システム産業研究会
- (4) 7月、2月、施設見学・研修会

5. 地域育成専門委員会

- (1) JIRA 会員企業への委員会への登録参加を呼びかけ、参加会員企業を拡大する。
特に、関西地域での会員企業の登録参加を拡大する。

- (2) 研修会・講演会など

- ・ 東ブロック・西ブロックにて、各々年1～2回程度企画する。
- ・ テーマ案として、①医療機器・医療技術の知識・動向、②薬機法などに関する医療行政の動向。
- ・ 医療関係の施設見学会を、年度内に1～2回程度企画し、参加者を募る。
- ・ 各ブロック主催の行事は他ブロックも参加・協力し、JIRA 全体にも広く呼びかける。
- ・ 教育・研修専門委員会とも協力・連携して開催する。
- ・ 各ブロックにて好評だった研修会などは、他ブロックでも開催し、情報共有を図る。